

|         | 課題分析                                                                                                     | 授業改善策                                                                                                                       |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語      | 語彙や文章の誤りを整える力などの基礎的な部分は身につけている。一方で表現の効果を考えて、自分の考えが相手に伝わりやすくなる表現を創り出すこと、工夫することに課題が見られる。                   | 学習した内容を生かす活動を取り入れる。特に相手の立場に立って、自分の考えをわかりやすく表現し伝える力を高めていく取り組みを関連付けられる單元ごとに行うようにする。                                           |
| 社会      | 基礎学力を活用したり応用したりする力につなげていくことに課題がある。また、社会に対する苦手意識は学年によって差はあるものの、授業の導入を意識的に工夫することで、苦手意識をもつ生徒が減少してきている。      | 調べ学習やレポート作成において、地図や年表などの資料を積極的に活用させ、資料を選択・判断して、適切に表現する活動を行う。授業の導入における工夫を継続し、授業に対する興味・関心を高められるようにする。                         |
| 数学      | 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題がみられる。                                                                   | 4人程度のグループを作り、数学的な表現を用いながら筋道を立てて説明し合う授業を各単元で展開していく。                                                                          |
| 理科      | テスト等の課題は取り組んでいるが、理科に対して好意的でない生徒、理解できていない生徒、予想をもとに実験計画を立てられない生徒がいる。以上より、科学的に思考することに課題が見られる。               | 授業において、日常生活と理科の学習の関連性を示すことにより、興味・関心を引き出すとともに、科学的思考に必要な、比較、条件付け、関連付け、推論をわかりやすく明示し、仮説を自ら立てられるように行い、主体的に観察、実験に臨めるような授業を展開していく。 |
| 音楽      | 音楽を感受し、自分の考えで作品の良さ・価値を見いだす能力や、主体的に工夫しながら表現活動に取り組む姿勢に個人差がみられる。                                            | 思いや考えを共有して学習を深める活動を通し、意見交換させる場面を増やしていく。<br>一体感を生み出す文化的行事等に精一杯取り組む雰囲気をつくっていく。                                                |
| 美術      | 感性や想像力等を豊かに働かせて、表現したり鑑賞したりする中で、作品に対する意見や自分の感性を発信・享受していく場面での積極性に個人差がある。                                   | ICT 機器を活用し、表現・鑑賞への関心を高め、自分や他者の考えや表現を楽しむ場面を設定していく。その中で、気付くこと、感じ取ることを細分化し、多く体験させる。                                            |
| 保健体育    | 新体力テストの結果から、保健体育の授業を9割以上の生徒が楽しいと感じている。しかし、実施種目では特に瞬発力が低く、課題である。また、走力、跳力も低い。                              | 指導方法の時間を工夫し、活動時間と運動量の確保を行う。また、自宅でも行える運動を明示し、運動を習慣化していけるように指導する。                                                             |
| 技術・家庭   | 技術では簡単な釘打ちと釘抜き、家庭においては基礎的な縫い方について日常的に行う機会が少なく、指先や手を使った技能に課題をもつ生徒が多くいる。                                   | 基本的な技能を取り入れた体験を授業で行い、失敗や成功の経験をさせ、基本的な技術の習得や課題解決をする能力を身に付けさせる。                                                               |
| 外国語（英語） | 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取ること、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと、学習した内容を活用し、自らの言葉で表現することに課題がみられる。 | 短い説明や物語などの文章全体を読み、情報を整理し、大まかな内容などを把握する。また、日常生活における出来事について、スピーチ原稿などの形式を工夫することにより、事実を伝えたり、出来事を描写したりする活動を取り入れる。                |